



Vestax Mixing Controller

# VMC-004FXu

**取扱説明書**

P.2~

**OWNER'S MANUAL**

P.14~

〒154-0023

東京都世田谷区若林1-18-6

電話 03-3412-7011 ファックス 03-3412-7013

Web : [www.vestax.com](http://www.vestax.com)

Vestax Corporation

1-18-6 Wakabayashi, Setagaya-ku, Tokyo 154-0023 Japan

Phone 03-3412-7011 Fax 03-3412-7013

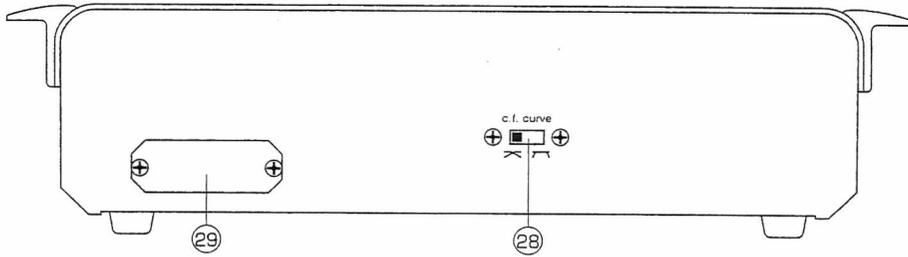
Web : [www.vestax.com](http://www.vestax.com)

Vestax Europe Technical Support

Rheinstr.213 D-53332 Bornheim Germany

Phone 49(0)2222-95-23-72 Fax 49(0)2222-95-23-74

## フロントパネル



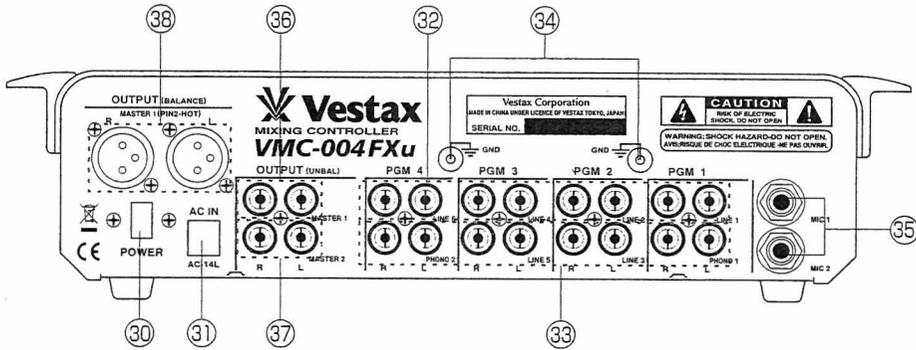
②8 c.f. curve select (クロスフェーダーカーブセレクト) スイッチ  
cross fader⑨の音量変化のカーブ特性を切り替えるスイッチ  
です。

②9 オプションボード挿入口

ㄨ ロングミックスに適したカーブです。cross fader⑨を移動させるとゆるやかに音量が変化し、c.f. assignスイッチ⑥で"a"にアサインされた音と"b"にアサインされた音が入れ替わります。

ㄨ スクラッチやカットイン/アウトに適したカーブになります。cross fader⑨両端での音量の立ち上がりが最も急になります。

## リアパネル



③0 power (パワー) スイッチ  
電源のON/OFFスイッチです。

### 注意

このスイッチを操作する際は、接続しているパワーアンプなどのボリュームを下げるか、電源を切った状態で行って下さい。電源がONになる際にノイズが入ることがあり、パワーアンプやスピーカーに悪影響を及ぼすだけでなく最悪の場合破損を引き起こす恐れがありますので、ご注意下さい。

③1 power in (パワーイン) ジャック  
パワーアダプターを接続する端子です。専用のアダプター (Vestax AC-14) を接続して下さい。

### 注意

Vestax AC-14以外のアダプターを使用した場合、本体が破損する恐れがあります。その場合、保証しかねますのでご了承下さい。

③2 line (ライン) 入力ジャック  
CDプレイヤー、CD-R/RWプレイヤー、MDプレイヤー、TAPEデッキ、DAT、VTR、DVDプレイヤー等の機器の音声出力端子と接続する端子です。RCAピンプラグ (アンバランス入力) に対応しています。

③3 phono (フォノ) 入力ジャック  
ターンテーブルのPHONO出力端子と接続する端子です。MMカートリッジのセットされたターンテーブルを接続して下さい。

なお、MCタイプのカートリッジをご使用の場合は別売のヘッドアンプが必要になります。

③4 gnd (アース) 端子  
phono入力ジャック③3に接続したターンテーブルのGND端子と接続する端子です。ノイズやハムを減少させます。

③5 mic (マイク) ジャック  
マイクを接続する端子です。φ6.3標準モノラルプラグ (アンバランス入力) に対応しています。

③6 master1 output (マスター1アウトプット) ジャック  
master1 levelボリューム⑩で調節された信号が出力される出力端子です。アンプなどに接続して下さい。(オーディオ用アンプの場合、LINEやAUXの表記があるジャックに接続します。)

③7 master2 output (マスター2アウトプット) ジャック  
master2 levelボリューム⑪で調節された信号が出力される出力端子です。アンプなどに接続して下さい。(オーディオ用アンプの場合、LINEやAUXの表記があるジャックに接続します。) 第2の出力端子として、録音用もしくはDJブース内のモニター用出力としても利用することができます。

③8 master1 output (マスター1アウトプット) ジャック [BALANCED XLR JACK: HOT=PIN2]  
master1 levelボリューム⑩で調節された信号が出力される出力端子です。アンプなどに接続して下さい。(オーディオ用アンプの場合、LINEやAUXの表記があるジャックに接続します。)

# 各種エフェクトについて

## ①delay

原音に遅れた音(ディレイ音)を付加します。ディレイ時間は最大2.7秒間です。

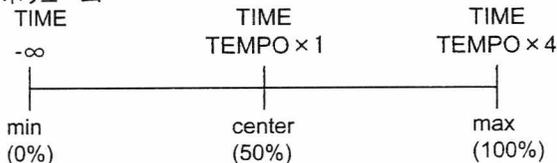
### ■ tapボタン

tapを2回以上押した時のリズムの平均値がLFO周期TEMPOとして設定されます。このとき設定されたTEMPOを(A)とします。

### ■ beat select ボタン

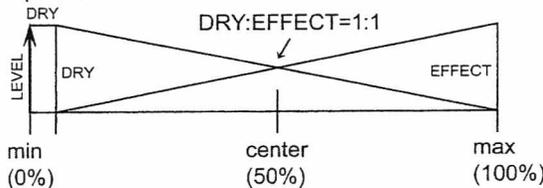
"1/4"の時 TEMPO=(A)×1/4  
 "1/2"の時 TEMPO=(A)×1/2  
 "3/4"の時 TEMPO=(A)×3/4  
 "1"の時 TEMPO=(A)×1  
 "2"の時 TEMPO=(A)×2

rate/time ボリューム



volume position

depth/sweep ボリューム



volume position

※FEEDBACK=1回固定

## ②echo

原音にディレイ音を複数回付加します。

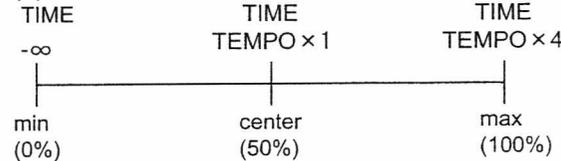
### ■ tapボタン

tapを2回以上押した時のリズムの平均値がLFO周期TEMPOとして設定されます。このとき設定されたTEMPOを(A)とします。

### ■ beat select ボタン

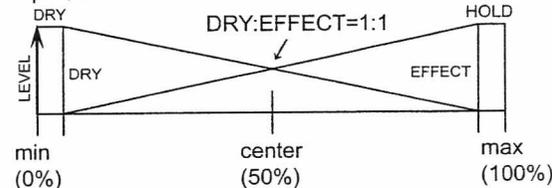
"1/4"の時 TEMPO=(A)×1/4  
 "1/2"の時 TEMPO=(A)×1/2  
 "3/4"の時 TEMPO=(A)×3/4  
 "1"の時 TEMPO=(A)×1  
 "2"の時 TEMPO=(A)×2

rate/time ボリューム



volume position

depth/sweep ボリューム



volume position

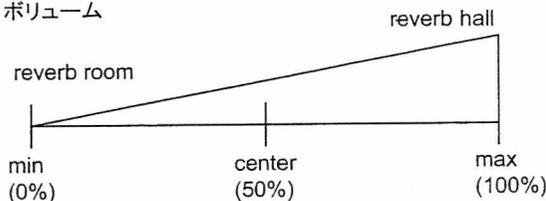
※HOLD

depth/sweepボリュームを"HOLD"の位置に入れるとその直前にechoリピートしていた音がTEMPO(A)のリズムで繰り返し再生されます。また、そのリピート音に対してrate/timeボリュームやbeat selectボタンでのテンポ設定が可能です。

## ③reverb

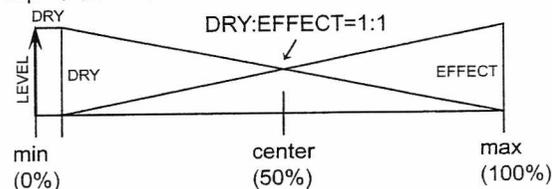
原音に残響の効果を付加します。

rate/time ボリューム



volume position

depth/sweep ボリューム



volume position

#### ④ flanger

原音に時間のずれた音を加えて、フランジ効果をかけます。

##### ■ tapボタン

tapを2回以上押した時のリズムの平均値がLFO周期TEMPOとして設定されます。このとき設定されたTEMPOを(A)とします。

##### ■ beat select ボタン

"1/4"の時 TEMPO=(A)×1/4

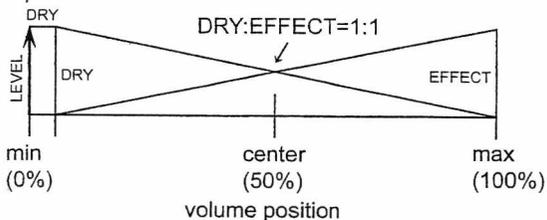
"1/2"の時 TEMPO=(A)×1/2

"3/4"の時 TEMPO=(A)×3/4

"1"の時 TEMPO=(A)×1

"2"の時 TEMPO=(A)×2

depth/sweep ボリューム



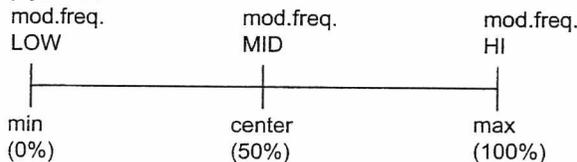
※LFOのリスタート機能

depth/sweepボリューム (DRY⇒LFO on) や各beat select ボタンを押した時に、LFOの周期による同じエフェクト効果を得るためにLFO周期をスタート点に戻す機能です。

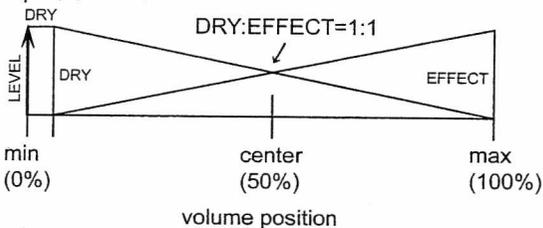
#### ⑤ ring mod.

サイン波形を用いて原音を変調します。

rate/time ボリューム



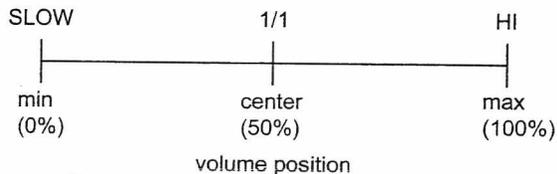
depth/sweep ボリューム



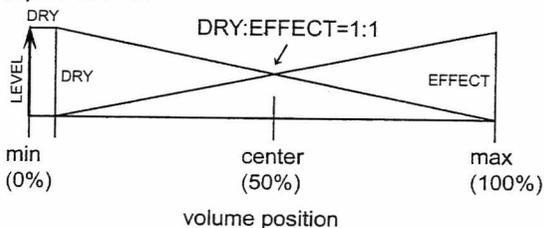
#### ⑥ pitch shifter

原音のピッチ (音程) を変えます。

rate/time ボリューム



depth/sweep ボリューム

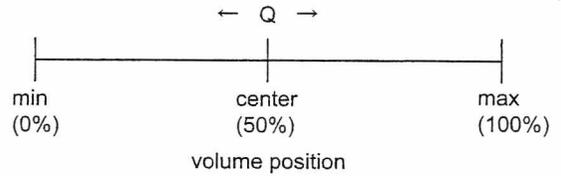




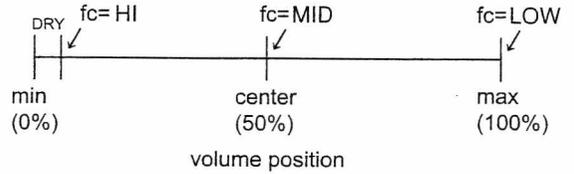
⑩ low pass filter (MANUAL)

rate/timeボリュームでQが変化します。depth/sweepボリュームでフィルター周波数変化します。

rate/time ボリューム



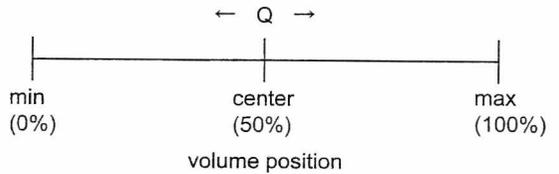
depth/sweep ボリューム



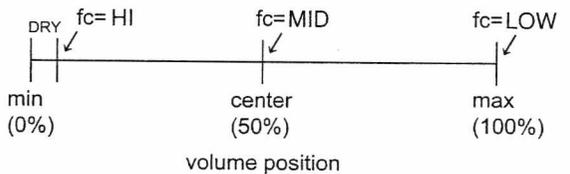
⑪ band pass filter (MANUAL)

rate/timeボリュームでQが変化します。depth/sweepボリュームでフィルター周波数変化します。

rate/time ボリューム



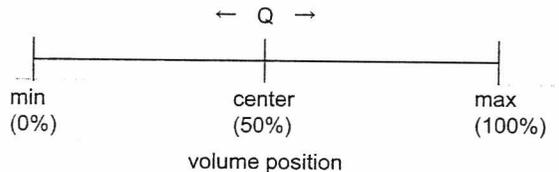
depth/sweep ボリューム



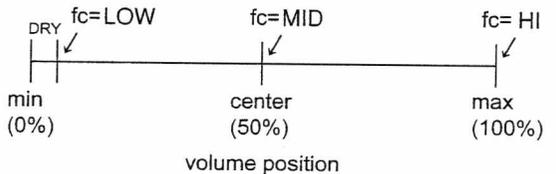
⑫ hi pass filter (MANUAL)

rate/timeボリュームでQが変化します。depth/sweepボリュームでフィルター周波数変化します。

rate/time ボリューム



depth/sweep ボリューム



- ⑬ low pass filter with LFO
- ⑭ band pass filter with LFO
- ⑮ hi pass filter with LFO

フィルターの周波数がrate/timeボリュームやtapボタンで設定した周期で変化します。

■ tapボタン

tapを2回以上押した時のリズムの平均値がLFO周期TEMPOとして設定されます。このとき設定されたTEMPOを(A)とします。

■ beat select ボタン

- "1/4"の時 TEMPO=(A) × 1/4
- "1/2"の時 TEMPO=(A) × 1/2
- "3/4"の時 TEMPO=(A) × 3/4
- "1"の時 TEMPO=(A) × 1
- "2"の時 TEMPO=(A) × 2

⑯ phaser

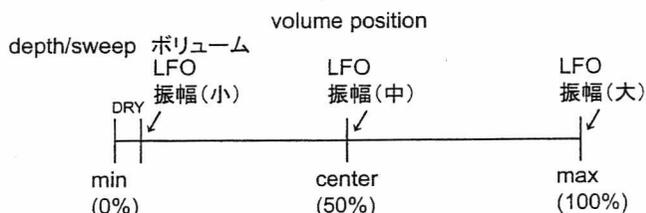
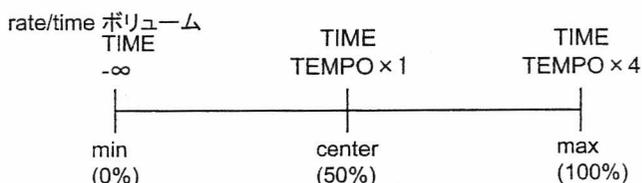
原音に位相のずれた音を加えて、フェイズ効果をかけます。

■ tapボタン

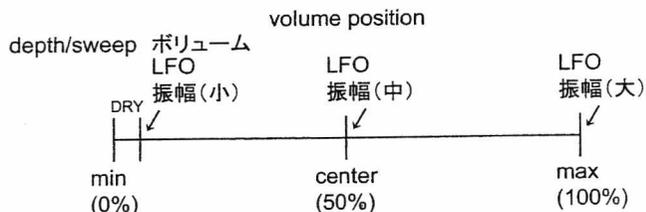
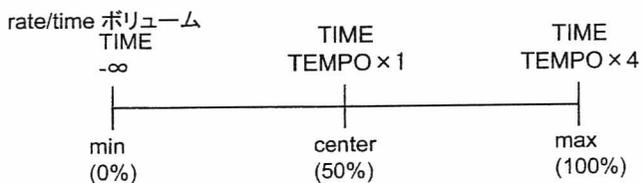
tapを2回以上押した時のリズムの平均値がLFO周期TEMPOとして設定されます。このとき設定されたTEMPOを(A)とします。

■ beat select ボタン

- "1/4"の時 TEMPO=(A) × 1/4
- "1/2"の時 TEMPO=(A) × 1/2
- "3/4"の時 TEMPO=(A) × 3/4
- "1"の時 TEMPO=(A) × 1
- "2"の時 TEMPO=(A) × 2



※LFOのリスタート機能  
depth/sweepボリューム (DRY⇒LFO on) や各beat select ボタンを押した時に、LFOの周期による同じエフェクト効果を得るためにLFO周期をスタート点に戻す機能です。



※LFOのリスタート機能  
depth/sweepボリューム (DRY⇒LFO on) や各beat select ボタンを押した時に、LFOの周期による同じエフェクト効果を得るためにLFO周期をスタート点に戻す機能です。

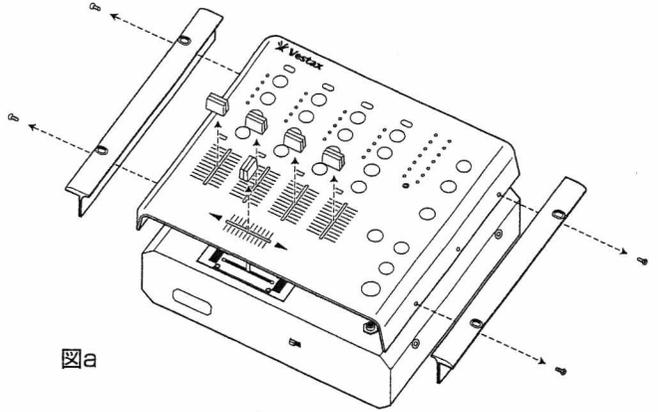
## フェーダーユニットの交換

### 注意

- ・フェーダーを交換する際は、安全のため電源をお切り下さい。ノイズが出たり、ショートするおそれがあります。
- ・ドライバーをご使用になる際に、ドライバーのサイズが合わないとネジを破損させてしまうことがありますので、サイズの合ったものをご使用下さい。

### ■トップパネルの外し方

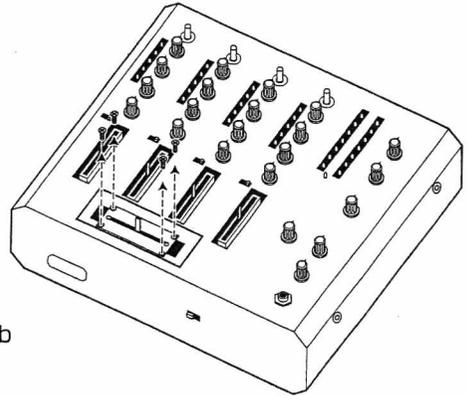
- ① 図aのように、スライドボリュームのツマミ(計5個)を取り外して下さい。
- ② 図aのように、ラックマウント部分を固定している本体側面の4点のネジ(計4個)をプラスドライバーを使用し、外して下さい。
- ③ 両側のラックマウント部分を外し、トップパネルを上へ引き上げ、外して下さい。



図a

### ■フェーダーの交換

- ① 図bのように、フェーダーパネルを固定しているネジを外し、フェーダーユニットごと上へ持ち上げて下さい。
- ② 図cのように、フェーダーユニットと本体を接続しているコネクタを引っ張って取り外して下さい。(その際、コネクタのピンを曲げないように注意して下さい。)
- ③ 新しいフェーダーユニットと交換し、逆の手順で取り付けして下さい。



図b

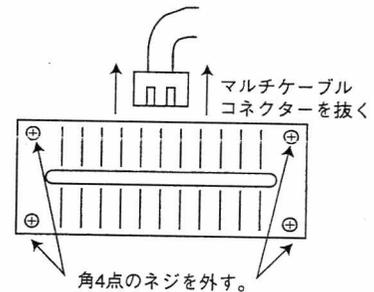
\*交換可能なクロスフェーダーユニットは、CF-R US、CF-R、CF-PCVになります。

### ■CF-PCVに交換する場合

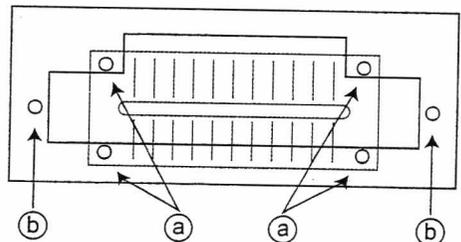
上記フェーダーの交換の要領で交換して下さい。但し、取り付け位置は2点(図dのbの位置)になります。また、CF-PCVには切り替えスイッチが付いていますので、スイッチをPCV側にセットしてから取り付けして下さい。

### 注意

フェーダー交換の際に✕印の部分のネジを緩めないで下さい。



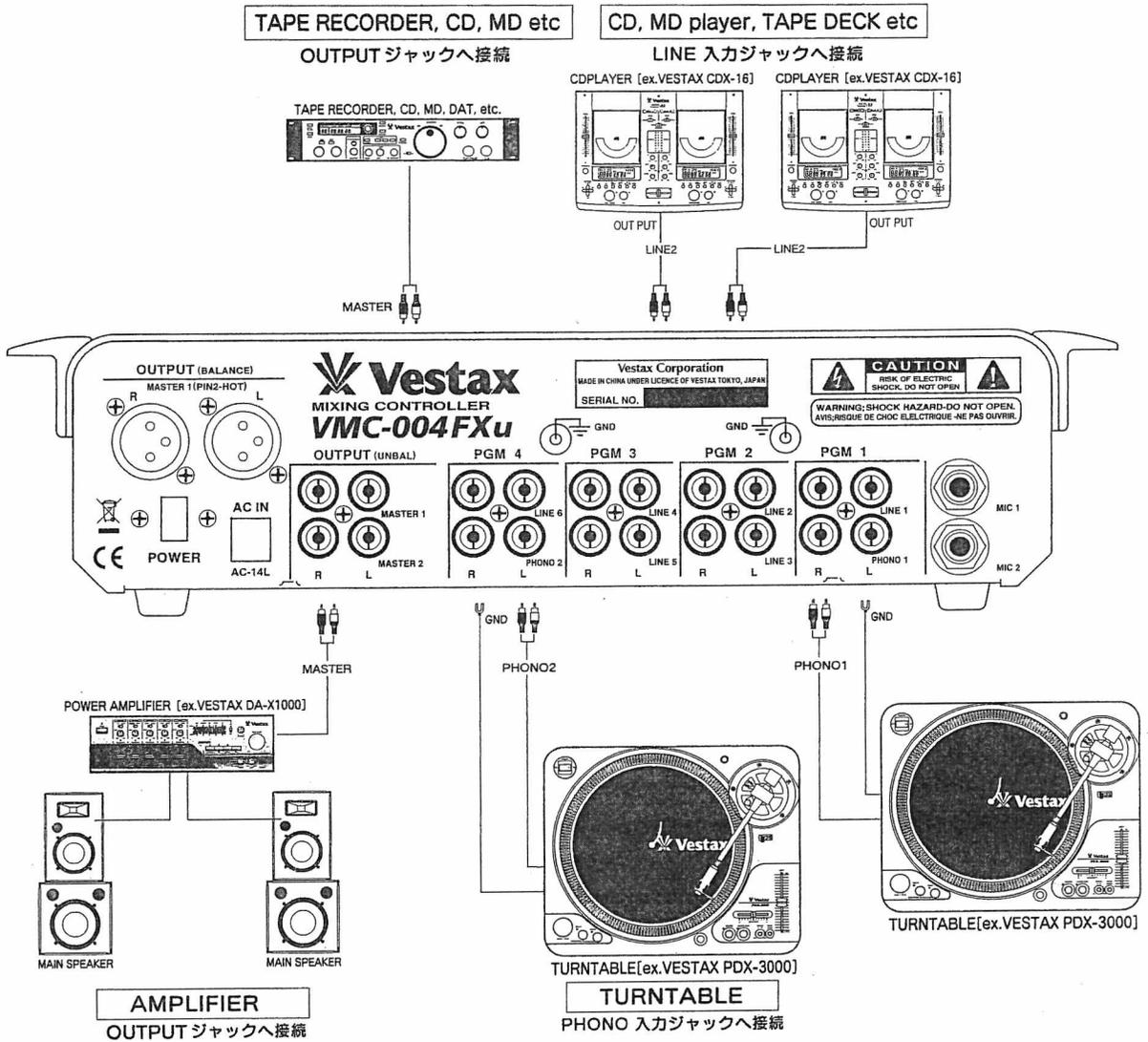
図c



図d

- Ⓐ CF-RUS or CF-R
- Ⓑ CF-PCV

# 接続例



# 主な仕様

		定格入力レベル	最大入力レベル	インピーダンス
入力部	MIC IN:pgm1~2 (φ6.3 PHONE JACK/UNBALANCED)	-52dBv (2.5Vrms)	-30dBv (32mVrms) (定格設定にて)	3.3kΩ
	PHONO IN:pgm1~4 (RCA PIN JACK/UNBALANCED)	-45dBv (5.6Vrms)	-22dBv (80mVrms) (定格設定にて)	49kΩ
	LINE IN:pgm1~4 (RCA PIN JACK/UNBALANCED)	-4dBv (1.0V)	+11dBv (70Vrms) (定格設定にて)	7kΩ
出力部		定格出力レベル	最大出力レベル	インピーダンス
	OUTPUT:1~2 (RCA PIN JACK/UNBALANCED) PHONES (φ6.3 PHONE JACK)	0dBv (1.0Vrms)	+17.5dBv (7.5Vrms) 100mW (47Ω負荷時)	220Ω 8Ω以上
音質補正	ISOLATER (PGM-1~4)	:HI	2.5kHz ≦ / BOOST:+6dB	CUT:-∞
		:MID	250Hz ~ 2.5kHz / BOOST:+6dB	CUT:-∞
		:LOW	≦250Hz / BOOST:+6dB	CUT:-∞
その他	使用電源	AC-14, 1500mA		
	消費電力	約20VA		
	重量	約4.5kg		
	寸法 (W×H×D)	264×105×260 (mm)		

※仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。





mixing controller

**VMC-002XLu TUB**

**VMC-004XLu TUB**

**VMC-004FXu TUB**

ベスタクス株式会社

〒154-0023

東京都世田谷区若林1-18-6

電話 03-3412-7011 ファックス 03-3412-7013

Web : [www.vestax.com](http://www.vestax.com)

## 補足説明書

### ◇ごあいさつ

ご購入求め戴きましたモデルが、下記いずれかの場合、この説明書も併せてお読みくださいます様お願い致します。

(それぞれの箱に"TUB"というラベル表示のあるもの)

- VMC-002XLu\_TUB
- VMC-004XLu\_TUB
- VMC-004FXu\_TUB

### ◇ご使用方法

USBケーブルで、本機のUSB入出力端子とコンピュータのUSB端子を接続します。

コンピュータのOS内標準ドライバを使用するため、USB接続をするだけで音声の入出力が可能になります。

※本機に搭載のUSBボードは、

- ・USB1.1(USB2.0互換)に対応
- ・USBバスパワーで動作(USBバスから電源供給)します。

USBケーブルをコンピュータと接続後、正しく認識され電源供給が開始されると、USB POWER LEDが点灯します。

### ◇USB入出力端子のアサイン位置について

(1) VMC-002XLu\_TUB

⇒VMC-002XLu取扱説明書6ページ(27)を参照してください。

アサイン位置：

入力：PGM2 のLINE2/USBへ

出力：MASTER出力から

(2)VMC-004XLu\_TUB

⇒VMC-004XLu取扱説明書6ページ(20)を参照してください。

アサイン位置：

入力：PGM4 のLINE4/USBへ

出力：MASTER出力から

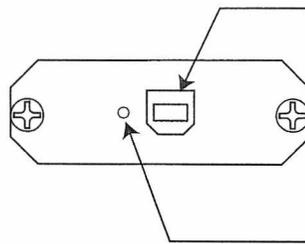
(3)VMC-004FXu\_TUB

⇒VMC-004FXu取扱説明書6ページ(29)を参照してください。

アサイン位置：

入力：PGM3のLINE5/USBへ

出力：MASTER出力から



#### ◇コンピュータシステムの環境について システム最低必要条件

#### ●OS(オペレーティング・システム)サポートについて

Windows :

Windows 98/98SE/Me, 2000/XP以降をサポートします。

(Windows XPでは、Windowsアップデートサイトで更新できるUSBオーディオドライバーの最新版を使用してください。)

Macintosh :

- ・ Mac OS X 9.1またはそれ以降

- ・ Mac OS X 10.0 English Editionまたはそれ以降

- ・ Mac OS X 10.1 Japanese Edition またはそれ以降

(\* Mac OS X 10.0 Japanese Editionではサポートしていません。)

をサポートします。

それ以前のバージョンではサポートしていません。

#### ※ご注意

- ・ この最低システム必要条件は、本品ハードウェアをご使用になる時の必要条件です。お使いになるソフトウェアの最低システム必要条件が、本品システムの必要条件より高い場合は、ソフトウェアの最低システム必要条件以上を満たすハードウェアをご用意ください。

- ・ MacintoshのCPUアクセラレータ・カードはサポートされておりません。コンピュータにUSB端子が搭載されている必要があります。

- ・ コンピュータのサウンドデバイスが、YAMAHA AC-XG Audio Deviceの場合、動作しない可能性がありますのでご注意ください。

\* 上記条件を満たしていても、全てのコンピュータ及びデバイスでの動作を保証するものではありません。

#### ◇コンピュータ上でのUSB接続認識確認

通常では、本機のUSB入出力端子とコンピュータのUSB端子を接続し、本機のUSB POWER LED(赤色)が点灯している場合、使用状態になっています。

尚、コンピュータが正常にUSB接続を認識している状態であることを確認する場合は、以下の手順で行ってください。

##### (1)Windows XPの場合

確認方法は、スタートメニューから(またはマイコンピュータのアイコンを開く)「コントロールパネル」⇒「システム」⇒「ハードウェア」⇒「デバイスマネージャー」で、「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ」の項目の中の「USB オーディオデバイス」表示を右クリックから"プロパティ"を選択し、デバイスの状態が、「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていれば、コンピュータと本品同士の接続は正常に行われています。

##### (2)Macintoshの場合

確認方法は、「ハードディスク」ホルダーを開き、次に「アプリケーション」⇒「ユーティリティ」⇒「Audio MIDI設定」⇒「MIDI装置」のウィンドウを開き、「Vestax PC-CONTROLLER」と表示され、プロパティを見ると、

- \* 装置名 : Vestax PC-CONTROLLER

- \* 製造元 : Vestax

- \* 機種 : Vestax PC-CONTROLLER

上記表示が確認できれば、コンピュータと本品の接続は正常に行われています。